



今、鶴ヶ岡での現地確認希望者が増えています！

鶴ヶ岡 促進 移住計画

今、全国的に都市から田舎へとIターンUターンする
若い世代が増えていることをご存知ですか？

この20年の間に鶴ヶ岡の人口は半減していますが、なんと一部の区では増加しているところも！
しかも、そのほとんどが子育て世代です。
新しい住宅などの建設がその要因ですが、「住む家があれば鶴ヶ岡に人が住む」ということなのです。

住みたい田舎ベストランキングでは、南丹市が全国で総合18位（田舎暮らしの本2月号2016）移住者ウェルカムオーラ
の出ている町、第4位（BE-PAL6月号2015）に選ばれています

鶴ヶ岡のIターン、Uターンをふやそう。
鶴ヶ岡を愛する移住者を呼び込もう。

いずれは鶴ヶ岡へ帰りたい。機会があれば住みやすい田舎に暮らしてみたい。
そんな人々が求めるのは、すぐ住める「空き家」。

地区の空き家を有効活用して、
鶴ヶ岡に多くの人を呼び込みませんか？

鶴ヶ岡はH28年7月に「移住促進特別区域」に指定されています。

空き家の心当たりがある方は裏面をご覧ください。

鶴ヶ岡の空き家の現状

空いているけど、古くて補修が必要・・・

空いているけど、どうせなら売ってしまいたい・・・

年に数回帰ってくるから、空いていない・・・

知らない人に住まれること、転売などが不安・・・



まなづるちゃん



伝統の祭り



実りの秋



豊かな水



風情ある風景

1

助成金を活用した空き家の改修・補修

その改修、助成金が使えるかもしれません！京都府や南丹市には移住者が決まれば改修・補修費用を助成してもらえらる支援制度が有ります。まずは貸したいという意思表示を！

2

人が住んでこそ長持ちする住居

家は人が住むことで生きています。長く住まない状態が続くと痛みがひどくなり、ますます売れ残ってしまいます。まずは貸すことから始めてみませんか？ 京都移住計画のデータによると移住希望者の9割は借家を希望しています。子育て世代で買い取るだけの予算が無いなど、最初の数年は借家に住んでじっくり家を探したいと思っているのです。

3

一刻も早い対応を住民自らで

いずれは田舎に帰ってきたいというUターン者が増えています。その、「いつかは！」を、具体的に○年後に変えてみませんか？ 鶴ヶ岡の人口や集落、地域活動を維持するにはUターン者を含む移住者を早急に増やすことが課題です。いつかは？の頃にも素敵な集落であり続けるために。

4

積極的な情報収集で家を活かし、人を活かす

鶴ヶ岡振興会では、京都府の移住コンシェルジュや、南丹市定住企画戦略課と連携して田舎暮らしのルールや地域への参画など、さまざまな情報を移住希望者の方へ提供します。

あなたの身の回りにも、田舎暮らしをしたい
親戚やご兄弟がいらっしやいませんか？

最近では孫ターン嫁ターンと言った、世代や性別に関係ないUターンの形が増えています。

鶴ヶ岡
移住促進
計画

H28年4月から京都府の移住促進条例が施行されました！

お気軽にご相談ください

空き家・貸家の情報提供・相談窓口は鶴ヶ岡振興会 76-9020 まで
移住・助成金の具体的な相談は南丹市定住・企画戦略課 68-0003 まで